【書式35】事情変更による保全取消しの申立書

事情変更による保全取消申立書

収 入 印 紙

令和○○年○月○○日

〇〇地方裁判所民事第〇部 御中

申立人代理人弁護士 〇 〇 〇 印

当事者の表示 別紙当事者目録記載のとおり(※省略)

申立ての趣旨

〇〇地方裁判所が,同裁判所令和〇年(ヨ)第〇〇〇号仮処分命令申立事件について,令和〇年〇月〇日にした仮処分決定は,これを取り消す。

申立費用は被申立人の負担とする。

との決定を求める。

申立ての理由

- 1 被申立人は、申立人を債務者として、別紙物件目録記載の不動産(本件不動産)について、〇〇地方裁判所に処分禁止の仮処分命令申立て(同裁判所令和〇年(ヨ)第〇〇〇号)をし、令和〇年〇月〇日、その旨の仮処分決定(本件仮処分決定)を得た(甲1)。
- 2 被申立人は、申立人を被告として、〇〇地方裁判所に本件不動産についての所有権 移転登記の抹消登記手続を請求する訴えを提起したが(同裁判所令和〇年(ワ)第〇〇 〇号)、被申立人には、本件不動産に対する所有権がないとの理由で、令和〇年〇月 〇日請求棄却の判決が言い渡された (甲2.3)。

被申立人は、前記本案判決に対し控訴を提起したが(〇〇高等裁判所令和〇年(ネ)第〇〇号)、本件不動産の所有権の帰属については、前記本案の第1審において十分に審理が尽くされているから、前記判決は控訴審でも取り消されることはないと考えられる。

3 よって、本件仮処分決定は、保全すべき権利が消滅し、事情の変更が生じたもので あるから、民事保全法38条によって、前記仮処分決定の取消しを求めるため、本申 立てに及んだ。

疎 明 資 料

1 甲 1 号証 仮処分決定正本

2 甲2号証本案判決正本3 甲3号証本案の訴状(写し)

添付書類〔※省略〕

(注) 当事者目録, 物件目録は省略